

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	42900	総合体育館管理費	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
基本施策		6		スポーツの振興	根拠法令	旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例	10	5	2	☒ 主な事業
施策の展開		14		スポーツ施設の維持管理	戦略事業	65				☐ 国土強靱化地域計画
施策の展開					戦略事業					☐ 新市建設計画
										☐ 定住自立圏構想
										☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 9 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		総合体育館、スポーツ公園内の野球場・庭球場等の公園内施設、弓道場の維持管理業務。(弓道場は弓道協会に管理を依頼)健康づくり推進事業(軽体操・レディースゴルフ等スポーツの講座)への場所の提供。 【使用申請受付】①インターネットによる使用申込受付②電話・来館による受付 (大会の予定は前年度から利用の調整が行われ年間で決定。その他2ヵ月前から申請可能。個人利用は当日のみ利用許可。インターネットの抽選による申請は市民を優先。)	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
旧旭市において平成9年に生涯スポーツの普及を図るため設置した。		合併後、以前と比較して住民への周知が進み利用者やその活動内容が多様化したと考えられる。	大きな大会等での駐車場の不足

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算)		単位	千円	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
1.臨時雇賃金	12,138	臨時雇賃金	千円	11,935	12,029	11,739	12,138	13,674
2.需用費	23,926	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費	千円	24,601	25,531	36,324	23,926	33,651
3.委託料	16,280	清掃委託料、公園維持管理委託料等	千円	16,404	16,140	16,332	16,280	18,385
4.役務費	1,194	通信運搬費、手数料、保険料	千円	854	1,129	925	1,194	921
5.その他	3,158	放送受信料、機械借上料、原材料費	千円	4,125	4,463	3,050	3,158	4,939
② 特定財源の内訳(29年度の決算)		単位	千円	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
1.国庫支出金	0	国庫支出金	千円	57,919	59,292	68,370	56,696	71,570
2.都道府県支出金	0	都道府県支出金	千円					
3.地方債	0	地方債	千円					
4.その他	18,555	使用料	千円	14,923	17,603	17,870	18,555	17,952
			千円	42,996	41,689	50,500	38,141	53,618

前年度増減理由	修繕費の減少
---------	--------

従事職員数 常時 2人 最大 人 × 日 = 延べ 0 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

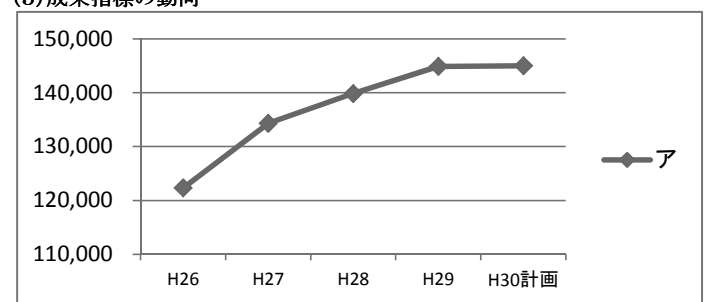
手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	29年度実績(29年度に行った主な活動) 施設の維持管理、利用者の予約受付 施設の貸出し、料金徴収 施設修繕(総合体育館照明制御スイッチ交換工事、空調機ユニットコントローラ交換工事、正面玄関自動ドア内観改修工事)		ア 使用料	千円	18,018	20,895	21,101	20,012	17,952
			イ 修繕費	千円	4,332	5,628	12,880	5,946	16,622
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	対象 市民 意図 スポーツへの参加を動機づける。 対象意図		ア 利用者数(総合体育館、野球場、庭球場、弓道場、トレーニングルーム)	人	122,293	134,316	139,811	144,903	145,000
			イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
			②	
	普通			
	小さい			

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位1/3	中位1/3	上位1/3
				(9)
	②			
	③			
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項	④ 今後の方向性
	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難 【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値増＝成果向上 ☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 比較 25年度 26年度 27年度 28年度 29年度 26年度 27年度 28年度 29年度 30計画 ア 1,125 12,023 5,495 5,092 97 イ	【コメント】(低下の場合、その理由) 今年度取組事項(30年度に取り組む主な事項について記載) 施設・設備の維持のための補修や更新が急務	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他() 30年度